

ビジョンに掲げた5年間の取組	令和5年度の取組	構成員	連携団体	取組実績	進捗状況	今後の取組方針
学 び の 推 進	・「諏訪湖環境研究センター（仮称）整備事業	水大気環境課		・諏訪湖環境研究センター設置場所である長野県男女共同参画センターの改修工事を実施する。	A	令和6年4月開所 水質と生態系の一体的な調査研究及び情報発信や環境学習の推進
	・「諏訪湖の案内人（仮称）」養成	諏訪地域振興局	各構成員 一般参加者	・諏訪湖環境研究センター（仮称）の開設を目的に、諏訪湖に関する案内人養成を開講すること目指し、カリキュラム、講師、テキストの研究を行う。 ・諏訪湖の案内人（仮称）ワーキンググループ開催 諏訪湖エリアまちなか観光案内人事務局もオブザーバーに迎え意見交換実施。 ・11月29日、WG開催（名称、案内人養成 方針） ・12月19日 WG開催（名称、カリキュラム等） ・諏訪湖を学ぶ講演会の開催 ・2月26日 イベント開催（40名）	A	令和6年度に開所される諏訪湖環境研究センター（仮称）と共に講座開講に向けた準備を進める
	・小学生の環境教育のための子ども向け冊子「諏訪湖読本」の活用推進（継続）	諏訪湖クラブ 諏訪地域振興局	各構成員	・小学校向け副読本「みんなの諏訪湖～諏訪湖読本～」の活用。（継続）四賀小学校と協力して総合学習に利用、実践ん。 ・「諏訪湖読本」続編の発行（新規）「オオワシグルの記録」を編集、発行し、子供向けの紙芝居を作成、下諏訪「フクの会」と協力し、岡谷市保育園、下諏訪町図書館、諏訪市図書館で親子向けに試演。	A	「オオワシグルの記録」（紙芝居版）をフクの会と協働して幼児、小学生低学年を対象に実演。
	・一般向け「諏訪湖読本」の活用（継続）	諏訪湖クラブ 諏訪湖ロータリークラブ 諏訪ロータリークラブ	長野日報 LCV 市民新聞	・一般向け「諏訪湖読本（諏訪湖に学ぶ）」の続編の作成。1. 諏訪湖の水生植物、2. 諏訪の上水と下水（ウンチクンノ旅）、3. 諏訪湖の治水（釜口水門、4. オオワシグルと鳥さち翁さん（紙芝居）を作成、配布。 ・TV番組の制作・放映、YouTubeによる配信、DVDの新規制作検討	A	「諏訪湖読本」続編の作成、配布
	・アダプトプログラムによる美化活動の継続	諏訪建設事務所	アダプトプログラム参加団体	登録団体数65、通年実施（諏訪湖アダプトプログラム） ※アダプトプログラム・・・公共物（河川、道路、公園等）の一定範囲を住民・企業などの皆さんに、「親が子を育むよう」に、美化活動に取り組んでもらうもの	B	「河川愛護団体支援事業実施要領」に基づく支援を中心に、引き続き団体の活動が継続するよう取り組んでいく
	・「諏訪湖の日」の普及	諏訪地域振興局	各構成員 一般参加者	「諏訪湖の日」の周知について、以下の取組を実施 ・諏訪湖の日ガイドブック 20,000部作成 諏訪地域の小中高生徒へ配布（小学校は4学年以上） ・諏訪湖の日缶バッジ 2,500個作成 諏訪湖の日プロジェクトにおいて配布 ・諏訪湖の日フォーラム開催 10月1日 ホテル紅や150名参加（リアル130、WEB20） →ターゲットを若者（未来の諏訪湖の担い手）に設定し開催 ・講師等 高村典子さん（R5 諏訪湖環境研究センター（仮称）センター長 内定者） 村木風海さん（化学者兼発明家 （一社）炭素回収技術研究機構 機構長）	A	引き続き「諏訪湖の日」の普及啓発に取り組む

ビジョンに掲げた5年間の取組	令和5年度の取組	構成員	連携団体	取組実績	進捗状況	今後の取組方針
学 び の 推 進				とういんくる星美さん（きらきら管理栄養士） ・諏訪湖の日プロジェクト参加者へのアンケート実施		
		各構成員		「諏訪湖の日」の関連イベントの参加、実施等	A	
	・諏訪湖の映像制作	諏訪地域振興局		・諏訪湖創生ビジョンの取組など諏訪湖に関する映像を2本制作した。 「諏訪湖に繁茂するヒシ」 「ごみのない諏訪湖を目指して」	A	これまで制作した合計6本（「諏訪湖創生ビジョン」「諏訪湖のあゆみ」「諏訪湖でできる」「諏訪湖周辺でできること」「諏訪湖に生きる動植物」他左記）の動画を広く視聴してもらい関心を高めるとともに、諏訪湖環境研究センター（仮称）でも活用する。
	・諏訪湖を学ぶ講演会の開催（再掲）	諏訪地域振興局	各構成員 一般参加者	・諏訪湖への関心を高め、諏訪湖の案内人（仮称）への参加意欲を醸成するために、諏訪湖を学べる機会として「学習&交流会 諏訪湖の魅力を伝えよう」を2月26日に諏訪湖博物館で開催。（参加者40名）	A	令和6年度に開所される諏訪湖環境研究センター（仮称）と共に諏訪湖の案内人養成講座開講に向けた準備を進める
	・県「出前講座」による諏訪湖に関する学習会	諏訪地域振興局		・長野日大高校生への取組紹介、意見交換（4/26） ・「すわ未来創造「子どもゆめプロジェクト」」（諏訪市教育委員会）における出前講座（7/15実施、7/8は水草学習会・稚エビの放流体験に参加） ・小中学校におけるメガネサナエ（7/18、11/21）、ヒシ堆肥（11/21）の解説 ・三方五湖・北潟湖水質保全協議会視察における取組紹介、意見交換（10/26）	A	・要望により随時実施するとともに、学校等と連携した取組を推進する。
	・小中高校生向け環境学習の実施	諏訪市	市内小中学校 市内保育園	・小中学校図書館での環境図書コーナー設置（6月） 小学校6校、中学校4校で実施 ・市内保育園での環境紙芝居実施（5月～） 13園実施、参加園児534人	A	今後も継続実施する。
		下諏訪町	下諏訪町諏訪湖 浄化推進連絡協議会	・町内の小学生に対し、ごみ処理の流れや課題などを学ぶ環境学習を実施。	B	今後も継続して、実施する。
		みのり建設		堆肥の製造と活用（農地還元）について、地域学校との連携により、諏訪湖の上流・下流域での再生資源活用の発展を目指す講習会の開催（依頼があったので対応した）	D	
	・環境セミナー	岡谷市・環境市民会議 おかや		今年度は地球温暖化に関するテーマで講演を行った。	B	・市民の環境問題への啓発活動として今後も継続して開催する。
	・岡谷子どもエコクラブ	岡谷市		7/15 十四瀬川河口にて諏訪湖のヒシ除去体験、水生生物の観察を実施 参加者28人 8/26 諏訪湖ハイツ周辺にて漂着ごみの調査を実施 参加者24名 11/18 第9回川ごみサミットにて漂着ごみを使った展示パネルを贈呈し、発表を行った。 参加者15名	B	今後も諏訪湖や水環境に関する学習・体験を通じて子どもたちの環境問題に対する意識の醸成を図る。

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和5年度の取組	構成員	連携団体	取組実績	進捗状況	今後の取組方針
学 び の 推 進		・岡谷市職員出前講座	岡谷市		希望に応じ市職員が講師となって講座を行う。 ・実施回数2回 ・神明小学校4年生に「諏訪湖を学ぼう」講座を実施した。(8/29実施、講師：環境課職員、25名参加)	B	今後も継続して実施する。
		・環境教育コーディネート事業	岡谷市		事業所・団体・個人が有する環境教育に活用できる事業等を把握し、市がコーディネートすることによって、環境教育の促進を図る。 ・登録団体13団体、授業実施2回	B	登録団体の増加及び授業等の実施を継続して呼びかけ、環境教育の推進を図る。
		・講演会の開催	下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会		令和5年度『第9回川ごみサミット in 諏訪湖』を実施。	B	今後も継続して諏訪湖浄化に関する講演会を実施予定。
		① 諏訪湖創生ビジョン推進会議へ参加 ② 3月 環境保全事業	諏訪湖ライオンズクラブ	NPO法人諏訪市セーリング協会	① 当クラブ会員ならびに地域の青少年とともに、諏訪湖創生ビジョンへ参加予定 ② 内容は現在未定		
		・諏訪湖に関する資料等を展示できる空間の設置（諏訪湖環境研究センター整備事業）	水大気環境課 諏訪湖クラブ		・諏訪湖環境研究センターの一部に展示品を設置。	B	令和6年4月開所予定（一般開放の開始日は調整中）
計 画 の 推 進 体 制	推進体制	・推進会議の開催、部会・ワーキンググループの設置及び課題の検討等（継続）	諏訪湖クラブ 諏訪地域振興局		・諏訪湖創生ビジョン推進会議事務局会議を2回開催するとともに、各WGを随時開催。 ・推進会議事務局打ち合わせを4回開催	A	引き続き実施していく
	進捗管理	・構成員の取組の進捗状況の情報共有（継続）	諏訪湖クラブ 諏訪地域振興局		毎月20日頃「諏訪湖通信」発行。諏訪湖に関わる情報を紹介（継続）	A	引き続き、諏訪湖通信を発行する
		・住民へ公表（県ホームページ等）（継続）	諏訪湖クラブ 諏訪地域振興局		・毎月20日頃「諏訪湖通信」発行（再掲）希望者にメール配信 ・諏訪湖創生に係る取組を県HPに随時掲載 ・公式インスタグラム、フェイスブック等による広報 ・「諏訪湖の日」メインイベントの企画、実施	A	引き続き実施していく